

2022.2.22

アリエス「たち風プロジェクト 2022」

～私たちは、グッドアンセスター(良き祖先)になれるか。500年の挑戦が始まります～

アリエスでは、500年先の未来につなぐ「たち風プロジェクト」の最初年にあたり、地方創生につながる、以下の5つのプロジェクトを開始します。

- ・穴吹町「三谷城趾保存プロジェクト」(新規、1年)

歴史の継承を目的とし、美馬市と協議し、穴吹町の三谷城址を保存、案内道標を設置してもらう事業を行います。

- ・美馬市「3城VR再現プロジェクト」(新規、3年)

観光・地域再生をねらいとして、美馬市の三谷城、脇城、岩倉城をVR再現するプロジェクトを行います。

- ・神山町「ヒューマン・レイヤーズ・ワークショップ」(新規、10年)

ローマン・クルツナリック著作の「グッドアンセスター」に紹介されていた、自分の過去世代(父、祖父の時代)と未来世代(子、孫の時代)を、神山のスピリチュアルスポットで想起するヒューマン・レイヤーズ・ワークショップのイベントを行います。

- ・阿波市「“時間辻”対話プロジェクト」(新規、10年)

過去と未来が交差する“時間辻”をイメージし、阿波市のコワーキングスペース“awake”を“時間辻”の場にして、未来を担う若い人たちとフリーターキングを行い、理念の共有と協業の機会を探るイベントを行います。

- ・吉野川市「どんぐりの森500年プロジェクト」(新規、500年)

吉野川市の南面山麓の土地を利用し、未来に自然を継承する証として、10年毎にどんぐりの木(コナラ)の大植樹を行い、10年×50回で500年間どんぐりの森を育成保全していきます。